

令和9年度

# 専攻科学生募集要項

独立行政法人国立高等専門学校機構

明石工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Akashi College



〒674-8501 明石市魚住町西岡679-3

電話 (078) 946 - 6149

F A X (078) 946 - 6053

メールアドレス nyushi.jim@akashi.ac.jp

Web サイト <https://www.akashi.ac.jp>

# 目 次

## 学生募集要項

I	アドミッション・ポリシー	1
II	募集人員	1
III	選抜の方法	1
IV	選抜の日程	1
V	推薦選抜	2
1	出願資格	2
2	出願手続	2
3	選抜方法	3
4	合格発表	3
5	入学確約書の提出	3
6	入学手続	3
7	「推薦選抜」の結果、合格とならなかった場合の取り扱い	4
8	その他の注意事項	4
VI	学力選抜	5
1	出願資格	5
2	出願手続	5
3	選抜方法	6
4	合格発表	6
5	入学確約書の提出	6
6	入学手続	7
7	その他の注意事項	7
VII	検定料の返還について	7
VIII	入学者選抜における個人情報の取り扱い	7
IX	入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して	7
X	入学試験成績の開示	8
XI	検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点	9
XII	学士の学位の取得について	9

不測の事態等により、本募集要項の内容を変更する場合があります。変更する場合はWebサイトにて周知します。

# 学 生 募 集 要 項

## I アドミッション・ポリシー

自由な校風のなかで夢を育み、将来を自ら切り拓いていこうとする意志を持った次のような学生の入学を期待しています。

1. 技術者として活躍したいと強く希望を持っている人
2. 総合的な基礎学力および専門分野の基礎能力を身に付けている人
3. 自己の専門分野以外にも学習する意欲があり、自然や社会との共生に関心のある人

選抜方針は以下のとおりです。

### ・推薦選抜：学校長推薦

高等専門学校を卒業（見込み含む）し、学業・人物とも優秀であることにより出身の高等専門学校長の推薦を受けた者に対して、推薦書・調査書・面接の結果を総合的に評価することにより、本校での修学に必要な総合的な学力を有し、当該専攻分野への関心が明白かつ適切であり、自己の専門分野以外にも学習する意欲を持ち、自然や社会との共生に関心のある人を選抜します。

### ・推薦選抜：社会人特別推薦

高等専門学校を卒業し、企業等に在職し、勤務成績・人物ともに優秀であることにより所属企業等の長の推薦を受けた者に対して、推薦書・調査書・面接の結果を総合的に評価することにより、本校での修学に必要な総合的な学力を有し、当該専攻分野への関心が明白かつ適切であり、自己の専門分野以外にも学習する意欲を持ち、自然や社会との共生に関心のある人を選抜します。

### ・学力選抜

高等専門学校等を卒業（見込み含む）した者に対して、数学（筆記試験）・英語（TOEIC（IPテストを含む）スコアから換算）・調査書・面接の結果を総合的に評価することにより、本校での修学に必要な総合的な学力を有し、当該専攻分野への関心が明白かつ適切であり、数学、英語に優れている人を選抜します。

## II 募 集 人 員

機械・電子システム工学専攻 8名

建築・都市システム工学専攻 8名

## III 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、「推薦選抜」と「学力選抜」の二つの方法で行います。

## IV 選 抜 の 日 程

入学者の選抜は、次のとおり行います。

選 抜 区 分	選 抜 期 日	選 抜 人 数
推 薦 選 抜	令和8年6月11日（木）	8 名 程 度
学 力 選 抜	令和8年9月11日（金）	8 名 程 度

## V 推薦選抜

### 1 出願資格

TOEIC Listening & Readingテスト（IPテストを含む、オンラインを除く）スコア500点又は、TOEFL ITPテストスコア470点・TOEFL iBTテストスコア52点以上を出願時までの2年以内に取得した者もしくは実用英語技能検定2級以上を出願時までに取得した者であって、次の学校長推薦又は社会人特別推薦を受けた者

#### (1) 学校長推薦

令和9年3月までに高等専門学校卒業見込みの者で、成績が優秀であり、かつ学校長が優れた人物と認め推薦する者

高等専門学校を卒業した者で、在学中の成績が優秀であり、かつ出身学校長が優れた人物と認め推薦する者

#### (2) 社会人特別推薦

高等専門学校を卒業し、企業等に在職する者で、所属企業等の長が勤務成績、人物ともに優れていると認め、在職のまま入学を推薦する者

### 2 出願手続

#### (1) 願書受付

受付期間	令和8年5月25日（月）から5月29日（金）まで （郵送の場合は、5月29日（金）16時必着とする。）
受付時間	9時から17時まで（ただし最終日は16時まで）
受付場所	明石工業高等専門学校 学生課教務係

#### (2) 出願に必要な書類等

入学願書 （推薦用）	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
整理票 及び受験票 （推薦用）	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼ったもの。 写真は、縦4cm×横3cm、正面上半身脱帽で出願3か月以内に撮影したもの。
推薦書	（学校長推薦）本校所定の用紙により出身学校長が作成したもの。 （社会人特別推薦）本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。
調査書	本校所定の用紙により出身学校長が作成し厳封したもの。（高等学校から高等専門学校に編入学した者は、出身高等学校の調査書も添付すること。）
TOEIC (TOEFL) スコアもしくは 英検	願書提出時までの2年以内に受験したTOEIC（IPテストを含む、オンラインを除く）又は、TOEFLスコア及びその取得時期を証明するもの。もしくは英検2級以上の合格証書又は合格証明書。
検定料	16,500円 本校所定の振込用紙により、出願者本人の名前で金融機関の窓口で振り込んでください。（ATMによる取扱はできません。）「銀行振込受付証明書」を願書の裏面に貼付してください。ただし、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は本校所定の振込用紙を使用することができませんので、P9「XI 検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合は、「振込依頼書（兼振替払出請求書）〔電信扱い〕（お客さま控）」を願書の裏面に貼らずにご提出ください。振込手数料は各自ご負担願います。 【検定料振込期間：令和8年5月18日（月）～5月29日（金）】

受験票 送付用封筒	本人のあて名（住所、氏名、郵便番号）を明記し、410円切手（速達料を含む）を貼った返信用封筒（長形3号）を同封すること。
あて名票	本校所定の用紙に選抜結果通知を受ける住所、氏名、郵便番号を明記したもの。

### (3) 出願に関する注意事項

- ① 出願は、本校所定の出願書類により、受付期間に持参又は郵送すること。ただし、郵送する場合には必ず簡易書留とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書すること。
- ② 出願書類等の不備なものは受理しません。
- ③ 出願書類に虚偽の記載があったときは、入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

## 3 選 抜 方 法

入学者の選抜は、推薦書（出身学校長若しくは所属企業等の長から提出されたもの）、調査書、面接を総合して行います。（配点は調査書200点、面接100点）

「調査書」の点数算出方法

「100～80点」の科目数×5点

「79～70点」の科目数×4点

「69～60点」の科目数×3点

「59～50点」の科目数×2点

「49点以下」の科目数×1点

以上の合計点÷科目数の合計×40

## 面 接

日 時	令和8年6月11日（木） 13時00分から (12時40分に本校の指定する場所に集合すること。)
場 所	明石工業高等専門学校

(注) 学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症に罹患している場合及び月経随伴症状の体調不良等で、令和8年6月11日（木）に実施する推薦選抜を受験することができない者には、令和8年6月18日（木）に追試験を実施します。該当者は、令和8年6月4日（木）から6月11日（木）10時までに本校学生課教務係に電話でお問い合わせください。また、試験時間及び合格発表日等詳細については、追試験受験者に別途通知します。

## 4 合 格 発 表

令和8年6月16日（火）

受験者及び推薦者には、「選抜結果通知」を送付します。

参考のため12時30分ごろにWebサイトに合格者の受験番号を掲載します。

なお、校内での掲示は行いません。また、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

## 5 入 学 確 約 書 の 提 出

合格通知を受けた者は、令和8年6月26日（金）までに「入学確約書」を提出すること。郵送する場合は必ず簡易書留とし、6月26日（金）必着で送付してください。

「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

## 6 入 学 手 続

合格者に別途通知します。

7 「推薦選抜」の結果、合格とならなかった場合の取り扱い

「推薦選抜」の結果、合格とならなかった者で「学力選抜」の受験を希望する者は、再度下記の書類等を整え所定の期間内に手続きを行うこと。

区 分	所 定 の 期 間
学力選抜試験受験希望者	令和8年8月17日（月）から8月21日（金）まで （9時から17時まで。ただし最終日は16時まで） （郵送の場合は、8月21日（金）16時必着とする。）

入学願書 （学力用）	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
整理票 及び受験票 （学力用）	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼ったもの。 写真は、縦4cm×横3cm、正面上半身脱帽で出願3か月以内に撮影したもの。
検 定 料	16,500円 本校所定の振込用紙により、出願者本人の名前で金融機関の窓口で振り込んでください。（ATMによる取扱はできません。）「銀行振込受付証明書」を願書の裏面に貼付してください。ただし、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は本校所定の振込用紙を使用することができませんので、P9「XI 検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合は、「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]（お客さま控）」を願書の裏面に貼らずにご提出ください。振込手数料は各自ご負担願います。 【検定料振込期間：令和8年8月12日（水）～8月21日（金）】
受 験 票 送付用封筒	本人のあて名（住所、氏名、郵便番号）を明記し、410円切手（速達料を含む）を貼った返信用封筒（長形3号）を同封すること。
あ て 名 票	本校所定の用紙に選抜結果通知を受ける住所、氏名、郵便番号を明記したもの。
TOEICスコア	願書提出時から2年以内に受験したTOEIC（IPテストを含む、オンラインを除く）スコア及びその取得時期を証明するもの。

8 その他の注意事項

- (1) 出願書類提出後、住所（郵便受取先）を変更した時は、直ちに本校学生課教務係に届け出ること。
- (2) 選抜当日は、「受験票」を必ず携行すること。

## VI 学 力 選 抜

### 1 出 願 資 格

TOEIC Listening & Readingテスト（IPテストを含む、オンラインを除く）を出願時2年以内に受験し、そのスコアを証明する書類を提出できる者であって、次のいずれかの要件を満たす者

- (1) 高等専門学校を卒業した者又は令和9年3月までに卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者又は令和9年3月までに卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者又は令和9年3月までに修了見込みの者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において学校教育における14年の課程を修了した者又は令和9年3月までに修了見込みの者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者又は令和9年3月までに修了見込みの者
- (6) その他高等専門学校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

### 2 出 願 手 続

#### (1) 願書受付

受付期間	令和8年8月17日（月）から8月21日（金）まで （郵送の場合は、8月21日（金）16時必着とする。）
受付時間	9時から17時まで（ただし最終日は16時まで）
受付場所	明石工業高等専門学校 学生課教務係

#### (2) 出願に必要な書類等

入学願書 （学力用）	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
整理票 及び受験票 （学力用）	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼ったもの。 写真は、縦4cm×横3cm、正面上半身脱帽で出願3か月以内に撮影したもの。
調査書	本校所定の用紙により出身学校長が作成し厳封したもの。（高等学校から高等専門学校に編入学した者は、出身高等学校の調査書も添付すること。） ※出願資格(3)により出願する者は、次のいずれかの書類を添付すること。 ① 在学する専修学校が発行する、修業年限2年以上で修了に必要な総授業時間数が1700時間以上の専門課程を修了又は修了見込み証明書 ② 専門士の称号授与証明書、又は専門士の称号が授与される見込みであることの証明書 なお、出願資格(4)(5)により出願する者は、資格にかかる最終学校の成績証明書をもって代えることとします。
検定料	16,500円 本校所定の振込用紙により、出願者本人の名前で金融機関の窓口で振り込んでください。（ATMによる取扱はできません。）「銀行振込受付証明書」を願書の裏面に貼付してください。ただし、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は本校所定の振込用紙を使用することができませんので、P9「XI 検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合は、「振込依頼書（兼振替払出請求書）〔電信扱い〕（お客さま控）」を願書の裏面に貼らずにご提出ください。振込手数料は各自ご負担願います。 【検定料振込期間：令和8年8月12日（水）～8月21日（金）】
受験票 送付用封筒	本人のあて名（住所、氏名、郵便番号）を明記し、410円切手（速達料を含む）を貼った返信用封筒（長形3号）を同封すること。
あて名票	本校所定の用紙に選抜結果通知を受ける住所、氏名、郵便番号を明記したもの。
TOEICスコア	願書提出時から2年以内に受験したTOEIC（IPテストを含む、オンラインを除く）スコア及びその取得時期を証明するもの。

(3) 出願に関する注意事項

- ① 出願は、本校所定の出願書類により、受付期間に持参又は郵送すること。ただし、郵送する場合には必ず簡易書留とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書すること。
- ② 出願書類等の不備なものは受理しません。
- ③ 出願書類に虚偽の記載があったときは、入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

3 選 抜 方 法

入学者の選抜は、数学（筆記試験）、英語（TOEIC（IPテストを含む、オンラインを除く）スコアから換算）、調査書、面接を総合して行います。（配点は 数学100点、英語100点、調査書100点、面接50点）

「英語」及び「調査書」の点数算出方法

・英語

TOEICスコア（990点満点）÷9.9

・調査書

「100～80点」の科目数×5点

「79～70点」の科目数×4点

「69～60点」の科目数×3点

「59～50点」の科目数×2点

「49点以下」の科目数×1点

以上の合計点÷科目数の合計×20

筆記試験及び面接

- (1) 試験科目 数学（出題分野：基礎数学、線形代数、微積分（微分方程式を含む））
- (2) 試験の日時・場所

日 時	令和8年9月11日（金）	
	集 合	10：20
	数 学	10：40 ～ 12：10
	面 接	13：00 ～
場 所	明石工業高等専門学校	

(注) 学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症に罹患している場合及び月経随伴症状の体調不良等で、令和8年9月11日（金）に実施する学力選抜を受験することができない者には、令和8年9月18日（金）に追試験を実施します。該当者は、令和8年9月4日（金）から9月11日（金）10時までに本校学生課教務係に電話でお問い合わせください。また、試験時間及び合格発表日等詳細については、追試験受験者に別途通知します。

4 合 格 発 表

令和8年9月16日（水）

受験者には、「選抜結果通知」を送付します。

参考のため12時30分ごろにWebサイトに合格者の受験番号を掲載します。

なお、校内での掲示は行いません。また、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

5 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和8年9月30日（水）までに「入学確約書」を提出すること。郵送する場合は必ず簡易書留とし、9月30日（水）必着で送付してください。

「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

## 6 入学手続

合格者に別途通知します。

## 7 その他の注意事項

- (1) 出願書類提出後、住所（郵便受取先）を変更した時は、直ちに本校学生課教務係に届け出ること。
- (2) 選抜当日は、「受験票」を必ず携行すること。

## Ⅶ 検定料の返還について

いったん納付された検定料については、次の(1)～(3)の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- (1) 本校に出願しなかった場合
- (2) 出願が受理されなかった場合
- (3) 検定料を重複して納付した場合

(1)～(3)に該当する場合は、次のとおり検定料の返還を請求してください。

なお、返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり、実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。

- 1 本校総務課財務係へ電話（078-946-6031）にて連絡してください。
- 2 連絡後、本校から発送する「検定料返還請求書」及び「銀行振込依頼書」が届きましたら必要事項を記入し、必ず検定料の「振込金（兼手数料）受取書 **本人控**」（郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込んだ場合は「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]（お客さま控）」）を添付のうえ、下記送付先へ速やかに送付してください。

（送付先）〒674-8501 明石市魚住町西岡679-3  
明石工業高等専門学校 総務課財務係

## Ⅷ 入学者選抜における個人情報の取り扱い

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料以外には利用しませんが、入学者については次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

## Ⅸ 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

本校では、「障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障がいを理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び「独立行政法人国立高等専門学校機構における障がいを理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障がい等による支援ニーズのある学生に対して、受験上又は修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障がい等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに本校学生課教務係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、原則として、各出願書類提出期限の一か月前までにお申し出ください。

必要に応じて、受験者の保護者・在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響がありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求め場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障がいのある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1) 障がい手帳の種別・等級・区分認定、2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3) 標準化された心理検査等の結果、4) 専門家の所見、5) 出身校等の本校入学前の支援状況に関する資料、6) 本人が自らの障がいの状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※ 根拠資料に関しては提出の要不要に関しても本校学生課教務係までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、本校学生課教務係において確認します。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

## X 入学試験成績の開示

開示を希望される場合は、下記宛にお問い合わせください。

\*問い合わせ先

明石工業高等専門学校 総務課総務係

〒674-8501 明石市魚住町西岡679-3

電 話 : 078-946-6017

メールアドレス : info@akashi.ac.jp

## XI 検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

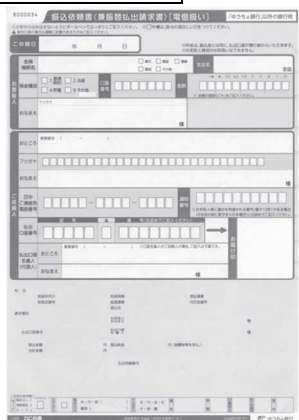
検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- (1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- (2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。
- (3) 振込後は「振込依頼書（兼振替払出請求書）〔電信扱い〕（お客さま控）」を受領のうえ、出願の際にご提出ください。（願書裏面への貼り付けはしないでください。）

### 【サンプル】

[振込の際にご使用いただく様式]

#### 振込依頼書

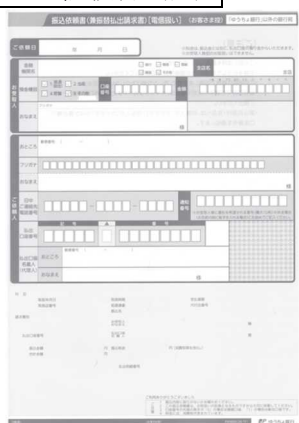


お振込先

金融機関名：三井住友銀行  
支店名：加古川支店  
預金種目：普通  
口座番号：5619167  
受取人：ドクリツギヨウセイハウジン  
          コクリツコウトウセンモンガツコウ  
          キコウホンブ  
          独立行政法人  
          国立高等専門学校機構本部  
振込金額：16,500円

[出願の際にご提出いただく様式]

#### 振込依頼書（控）



ご依頼人

出願者本人の「おところ」「日中ご連絡先電話番号」「おなまえ」「フリガナ」をご記入ください。また、「通知番号」（または「番号」）欄には出願する専攻に対応した次の数字を左詰でご記入ください。

- ・機械・電子システム工学専攻：12
- ・建築・都市システム工学専攻：34

## XII 学士の学位の取得について

学士号を取得するためには、大学改革支援・学位授与機構に学位授与申請をする必要があります。本校専攻科は「学士の学位の授与に係る特例の適用認定」を受けていますが、他高専の入学者や社会人入学者の場合は、特例による申請が認められず通例の手続きによる学位取得となることがあります。